中央市立豊富小学校
学校通信第１号
発行日　令和３年４月１５日

学校だより

【家庭数配付】

新しい１年が始まりました

生活規律の向上に本気で取り組んでいます

まずは，「あいさつのできる子供」の育成に取り組んでいます。これまで，あいさつができないとのご指摘をいただいておりました。新年度を迎え，職員は児童への挨拶の指導に本気で取り組んでまいります。具体的には，登校時刻に一番時間的余裕のある校長が玄関に立ち，児童からの挨拶を受けています。現在，「挨拶のできる体と心づくり」の段階です。児童が地域・家庭の皆様に主体的に挨拶できるようになるまでには，まだまだ時間がかかるとは思いますが，あきらめず指導を継続してまいります。

家庭訪問・授業参観へのご協力をお願いします

感染症対策のため，また保護者の皆様にお願いを申し上げご迷惑をおかけします。感染症第４波が心配される中，細心の注意を払ってまいります。

家庭訪問は，玄関での顔合わせ程度でお願いします。授業参観は，１時限の授業を３分割してご覧いただきます。授業参観日を増やし対応する事も考えましたが，新校舎での新生活開始には児童の指導や環境整備のため多くの時間を費やします。感染症対策だけではなく，日常生活における安全対策充実のため，短い授業参観になってしまいました。ご協力をお願いします。

新しい学級担任をよろしくお願いします

新しい１年の始まりです。新しい学級担任との学校生活が始まりました。お子様だけでなく保護者の皆様方も，新しい担任に対し，様々な思いをもたれている事でしょう。

新しい担任に対して，期待を感じていただけるのはありがたい事ですが，新学年が始まってまだ１週間程しかたっていないこの時期に，不安を感じるのはまだ早いかなと感じます。

昨年度の「混乱の１年間」にも関わらず，豊富小学校の子供たちは大きな成長を見せました。それを支えた職員の教育力に対して私は大きな信頼をもつことができました。もちろん，各職員に劣る点もあると思います。気になることがありましたら，遠慮なくご相談ください。

校長の私を含め，豊富小学校職員に対し，様々な印象をお持ちのことと思います。お子様から不安になるような話を聞いた時には，遠慮なくご相談いただくと共に，ぜひ，お子様を励ましていただきたいと思います。また，何よりも，実際に学校生活をご覧いただけるとありがたいです。ご多用とは存じますが，学校はいつでも感染症対策を施した上で開放しています。学校生活の実際を把握していただいた上で，より良い教育活動のため家庭と学校が連携していきたいと願います。

文責：校長　桐山　賢一